



第8回杏林大学同窓保健師交流会 開催結果

1. 開催日：平成24年3月17日（土）
2. 会場：杏林大学三鷹キャンパス
看護・医学教育研究棟 201 講義室



3. プログラム

1) 第2部 15:00~18:30

(1) 開会の挨拶

(2) 大木教授の挨拶（9分）

(3) オリエンテーション（7分）

(4) グループワーク1（50分）

行政保健師と産業保健師の混合で経験年数の異なるグループ

（同窓生3~4人+教員等1~2人）×6グループ

テーマ：「保健師になる前とってからギャップ」「これからどんな保健師活動をしたいか」

「これまで保健師として大事にしてきたこと、これから大事にしたいこと」

(5) グループワーク2のくじ引き・休憩（14分）

(6) グループワーク2（50分）

くじで分けた行政保健師のグループ、産業保健師のみのグループ

テーマ「今までの仕事でうれしかったこと、おもしろかったこと」「仕事で悩んでいること」



(7) 参加者の感想（37分）

「仕事に行くのが毎日つらくてたまらなかったが、今日みんなと話したことで、保健師を続けてきてよかったと思えた」、「『保健師とは何か』という原点を改めて考えることができた」など、同窓生同士で支えあい、学びあうことができた喜びが語られました。

(8) 太田准教授への花束贈呈

看護学科は平成24年度から三鷹キャンパスの看護学専攻

（定員90名：看護師+選択制で保健師または助産師）と

八王子キャンパスの看護養護教育学専攻（定員30名：

看護師+養護教諭1種免許）に再編されます。

太田准教授は24年度から看護養護教育学専攻の教授に

就任するため、同窓生一同から花束を贈呈しました。





(9) 塚原前教授の講評 (9分)



「同窓保健師交流会も 8 回目となり、卒業生たちがそれぞれの職場で大きく成長している様子がわかって頼もしい。これからも杏林大学で学んだことを活かしてがんばってほしい」とのお言葉をいただきました。



(10) 次年度の運営について・記念撮影・参加者アンケート記入 (28分)

【次年度の予定】

開催日：平成 25 年 3 月 16 日(土)

会 場：杏林大学三鷹キャンパス

同窓生幹事：

平成 9 年度卒業生

榎本美代子さん (上尾市)

平成 21 年度卒業生

岡部 真弓さん (相模原市)

齋藤ゆう子さん (八千代市)

新倉 康治さん (八王子市)

鷺津かおりさん (八王子市)



2) 第3部 18:30~19:25

事前申し込み不要で、例年よりも早い時間に第2部と同じ会場で開催しました。予想以上に多くの方にご参加いただき、同窓生たちの交流の輪が広がりました。



4. 参加者数 第2部 32名、第3部 27名

1) 就業者：第2部 22名(名簿登録者 62名中 35.5%)、第3部 20名(第2部参加者の 90.9%)

2) 就業予定者：第2部 2名(名簿登録者 2名中 100%)、第3部 2名(第2部参加者の 100%)

3) 地域看護学教員：塚原洋子前教授、大木幸子教授、太田ひろみ准教授、山口佳子准教授、高城智圭講師、加藤昌代学内講師

4) その他：キャリアサポートセンターの米津哲也さん、月刊公衆衛生情報編集長の徳田武さん

5. 今回の同窓生幹事

平成 12 年度卒業生 猿田ゆかりさん (多摩市)

平成 20 年度卒業生 浅田恵祐さん (東京都多摩府中保健所)、笠原えり子さん (奥多摩町)、古屋智子さん (川崎市)

※今回の同窓生幹事の皆さまには、東日本大震災の影響で開催直前に中止になった前回から2年に渡ってご活躍いただきました。改めて御礼申し上げます。

